

NY マーケットレポート (2016年2月29日)

NY 市場では、序盤に発表されたシカゴ購買部協会景気指数、米中古住宅販売仮契約がともに市場予想を大きく下回る結果となったことから、米経済の先行き不安からドルが主要通貨に対して軟調な動きとなった。また、序盤堅調な動きとなった株価が下落に転じ、下げ幅を拡大する動きとなったことから、ドル円・クロス円は軟調な動きが続いた。そして、ユーロ圏の消費者物価指数が低下したことを受けて、3月10日の ECB 理事会で緩和策が拡大されるとの観測が強まり、ユーロは主要通貨に対して軟調な動きとなった。一方、原油や金価格などが上昇したことを好感して、豪ドルなどの資源国通貨は堅調な動きとなった。しかし、終盤には株価の下落を受けてやや失速した。

2016/2/29 (月)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	113.01	114.00	112.78
EUR/JPY	123.82	124.49	123.40
GBP/JPY	157.21	158.00	156.46
AUD/JPY	80.57	81.24	80.34
EUR/USD	1.0958	1.0959	1.0912

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	113.20	112.79
EUR/JPY	123.82	122.85
GBP/JPY	157.21	156.22
AUD/JPY	81.12	80.39
EUR/USD	1.0963	1.0879

*LD高安は東京クローズ~NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	16026.76	-161.65
ハンセン指数	19111.93	-252.22
上海総合	2687.98	-79.23
韓国総合指数	1916.66	-3.50
豪ASX200	4880.93	+0.97
インドSENSEX指数	23002.00	-152.30
シンガポールST指数	2666.51	+17.13

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6097.09	+1.08
仏CAC40	4353.55	+38.98
独DAX	9495.40	-17.90
ST欧州600	333.92	+2.38
西IBEX35指数	8461.40	+112.20
伊FTSE MIB指数	17623.07	+139.31
南ア 全株指数	49415.31	-14.09

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	112.79	113.27	112.68
EUR/JPY	122.65	123.25	122.46
GBP/JPY	156.94	157.47	156.55
AUD/JPY	80.49	80.87	80.44
NZD/JPY	74.34	74.61	74.25
EUR/USD	1.0875	1.0899	1.0859
AUD/USD	0.7138	0.7159	0.7131

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16516.50	-123.47
S&P500	1932.23	-15.82
NASDAQ	4557.95	-32.52
日経225 (CME)	16000	-315
🇨🇦 トロント総合	12860.35	+62.56
🇧🇷 ボルサ指数	43714.93	+241.56
🇧🇷 ボベスパ指数	42793.86	+1200.78

3/1 経済指標スケジュール

08:30	【日本】1月失業率
08:30	【日本】1月有効求人倍率
08:30	【日本】1月家計調査消費支出
08:50	【日本】4Q法人季報設備投資
09:30	【オーストラリア】1月住宅建設許可件数
09:30	【オーストラリア】4Q経常収支
10:00	【中国】2月製造業PMI・非製造業PMI
10:45	【中国】2月財新メディア製造業PMI
12:30	【オーストラリア】政策金利発表
17:00	~ 18:30
	【トルコ】【スイス】【仏】【独】【欧】【英】2月製造業PMI
17:15	【スイス】1月実質小売売上高
17:55	【ドイツ】2月失業率
17:55	【ドイツ】2月失業者数
18:30	【南アフリカ】4Q GDP
19:00	【欧州】1月失業率
22:30	【カナダ】12月GDP
23:45	【米国】2月マークイット米国製造業PMI
00:00	【米国】2月ISM製造業景況指数
00:00	【米国】3月IBD/TIPP景気楽観指数
00:00	【米国】1月建設支出

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1234.40	+14.00
NY 原油	33.75	+0.97
CMEコーン	357.00	-2.50
CBOT 大豆	861.00	-2.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.79%	0.79%
3年債	0.90%	0.92%
5年債	1.22%	1.23%
7年債	1.52%	1.53%
10年債	1.74%	1.76%
30年債	2.62%	2.63%

3/1 主要会議・講演・その他予定

・米スーパーチューズデー

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

欧州タイム

21 : 00

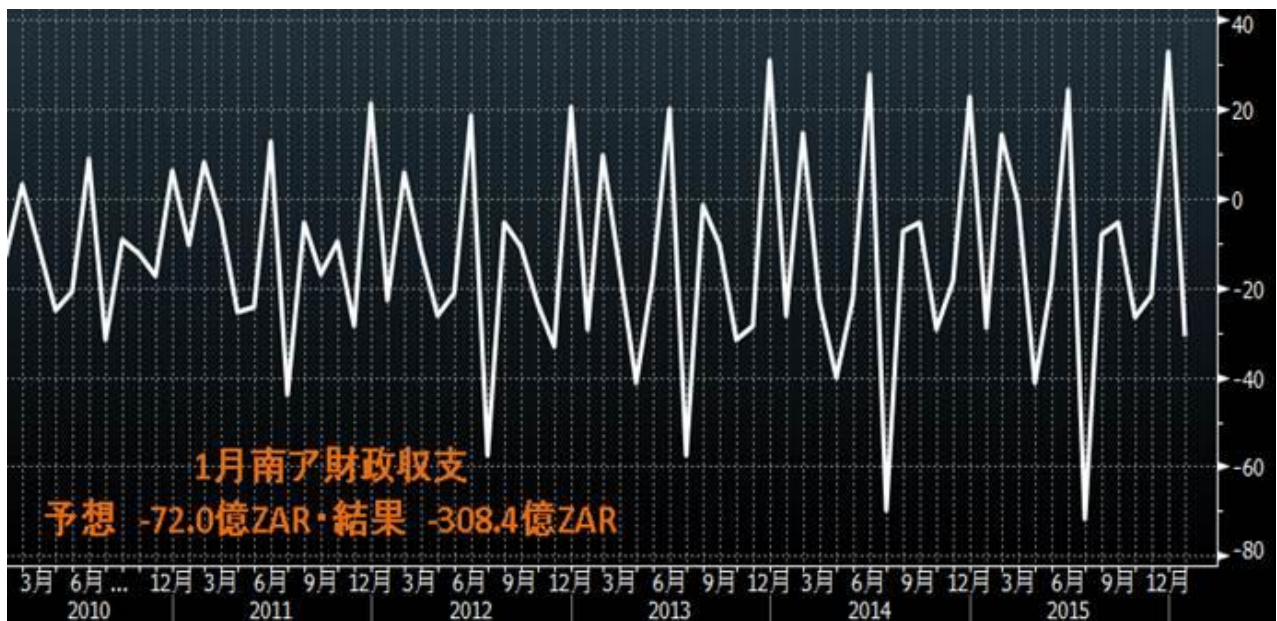
◀ 経済指標の結果 ▶

1 月南ア貿易収支 -179 億 ZAR (予想 -135 億 ZAR・前回 76 億 ZAR)
 前回発表の 82 億 ZAR から 76 億 ZAR に修正

1 月南ア財政収支 -308.4 億 ZAR (予想 -175.5 億 ZAR・前回 326.3 億 ZAR)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

22:00

ドル/円 113.10 ユーロ/円 123.15 ユーロ/ドル 1.0890

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6086.80	-9.21	ダウ 先物ミニ	16575	-26
仏 CAC40	4317.28	+2.71	S&P 500 ミニ	1940.25	-2.50
独 DAX	9415.81	-97.49	NASDAQ 100 ミニ	4218.00	-12.00

(出所: SBILM)

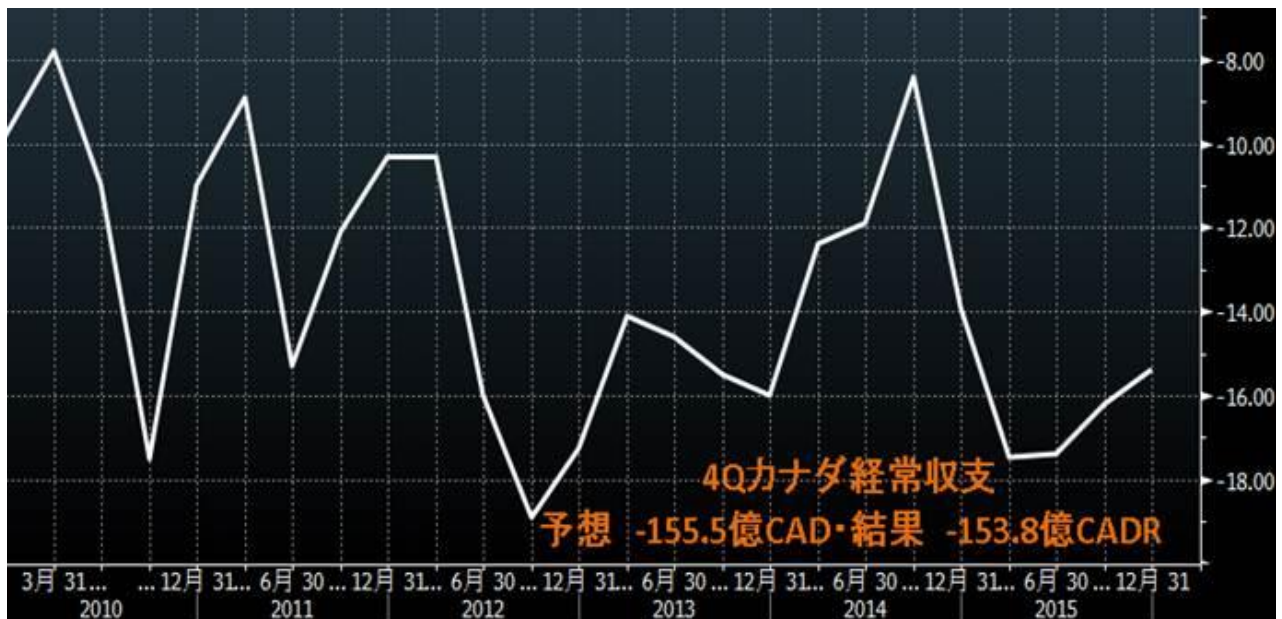
22:30

◀ 経済指標の結果 ▶

4Q カナダ経常収支 -153.8 億 CAD (予想 -155.5 億 CAD・前回 -153.1 億 CAD)
 前回発表の-162.1 億 CAD から-153.1 億 CAD

1 月カナダ鉱工業製品価格 (前月比) 0.5% (予想 0.0%・前回 -0.3%)
 前回発表の-0.2%から-0.3%に修正

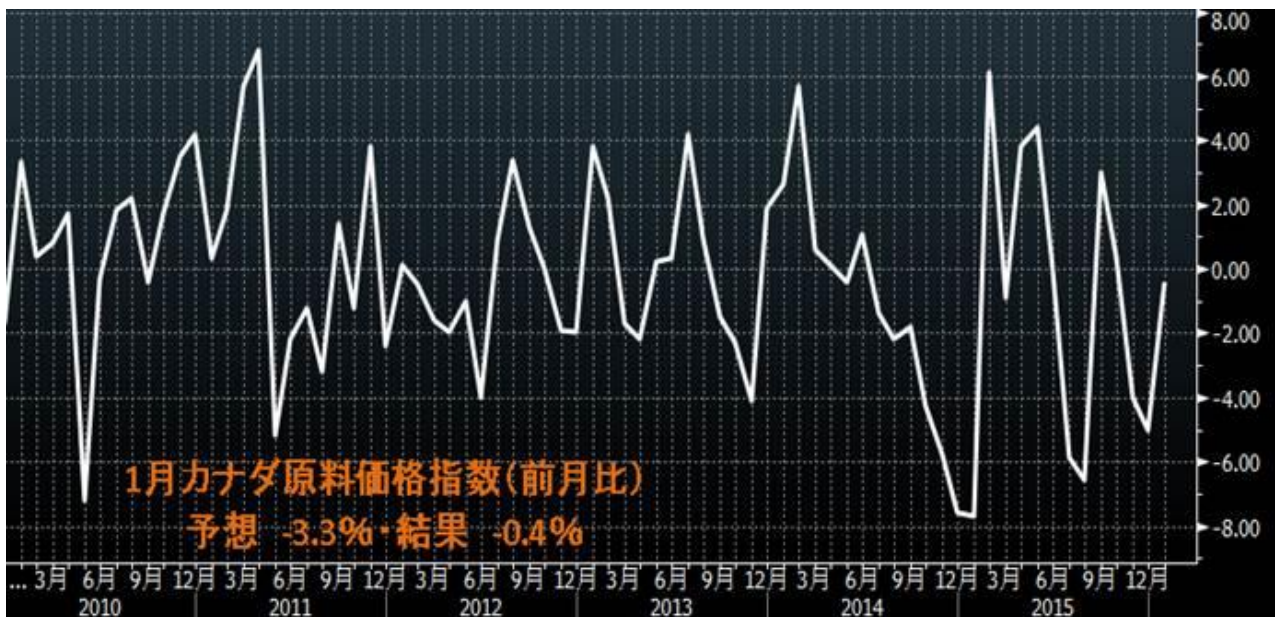
1 月カナダ原料価格指数 (前月比) -0.4% (予想 -3.3%・前回 -5.2%)
 前回発表の-5.0%から-5.2%に修正



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月ミルウォーキー購買部協会景気指数 55.22 (予想 50.00・前回 50.36)



(出所：ブルームバーグ)

23 : 33

米主要株価

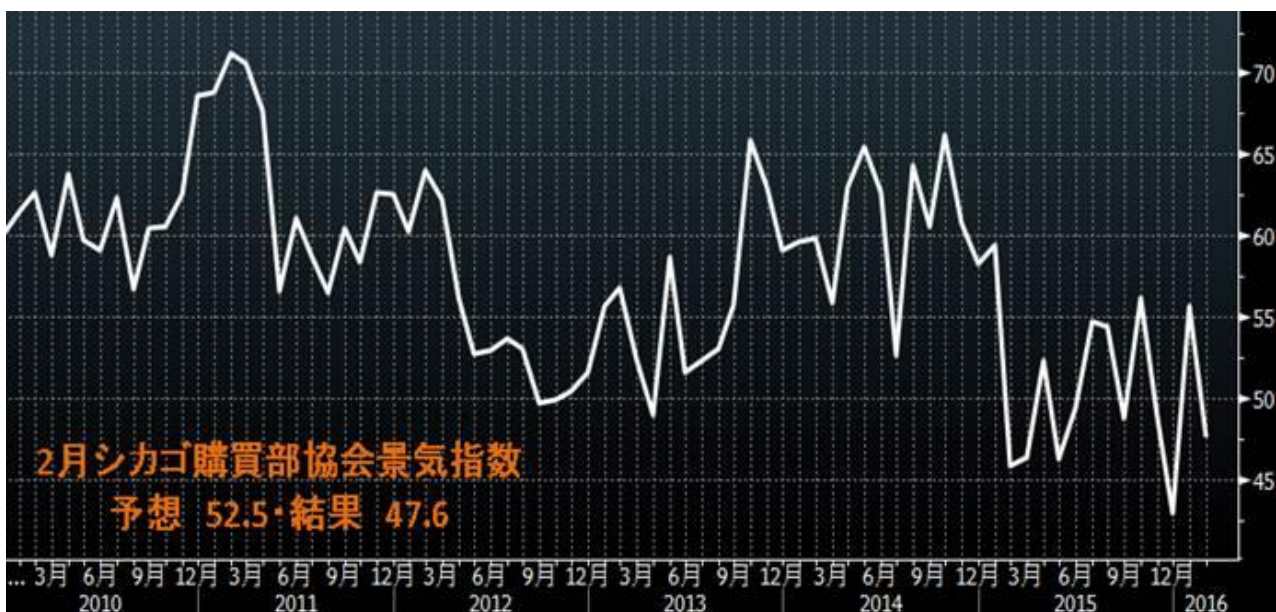
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16632.37	-7.60
ナスダック	4588.44	-2.03

(出所：SBILM)

23 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

2月シカゴ購買部協会景気指数 47.6 (予想 52.5・前回 55.6)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《シカゴ購買部協会景気指数》

2月・・1月・・12月・・11月・・10月・・9月・・8月
 景気指数・・・47.6・・55.6・・42.9・・47.7・・52.6・・47.8・・52.9

0:00

《 経済指標の結果 》

1月米中古住宅販売仮契約（前月比） -2.5%（予想 0.5%・前回 0.9%）
 前回発表の0.1%から0.9%に修正

1月米中古住宅販売仮契約（前年比） -0.9%（予想 4.1% ・前回 3.1%）



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《中古住宅販売仮契約》

	1月	12月	11月	10月	9月	8月
全米	-2.5	0.9	-0.4	0.7	-1.2	-1.0
北東部	-3.2	5.9	-1.2	4.1	-3.2	-3.2
中西部	-4.9	0.3	1.0	-0.7	-0.8	-0.5
南部	0.3	0.3	0.9	-0.7	-1.2	-1.5
西部	-4.5	-1.0	-3.5	2.4	-0.2	1.0

(前月比%)

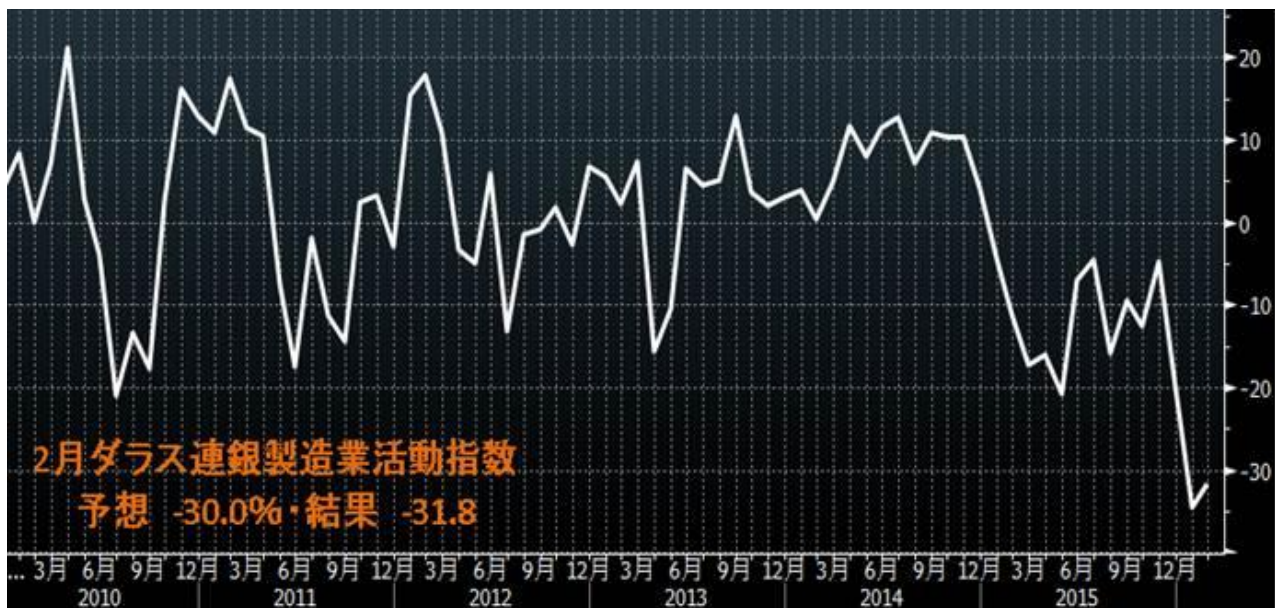
	1月	12月	11月	10月	9月	8月
全米	-0.9	3.1	4.9	2.3	3.2	6.6
北東部	9.4	13.0	8.5	5.7	2.8	8.0
中西部	-0.5	2.9	7.0	1.4	3.2	6.2
南部	-3.5	0.9	1.3	-0.6	1.2	5.2
西部	-1.7	2.1	7.6	6.4	6.5	9.0

(前年比%)

0 : 30

《 経済指標の結果 》

2月ダラス連銀製造業活動指数 -31.8 (予想 -30.0・前回 -34.6)



(出所：ブルームバーグ)

0 : 35

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、原油相場が上昇傾向であることを好感した買いが入る一方で、アジアや欧州の株式相場が軟調に推移していることを嫌気した売りが出るなど、序盤から売り買い交錯するもみ合いの展開が続いた。

◀ 経済指標のポイント ▶

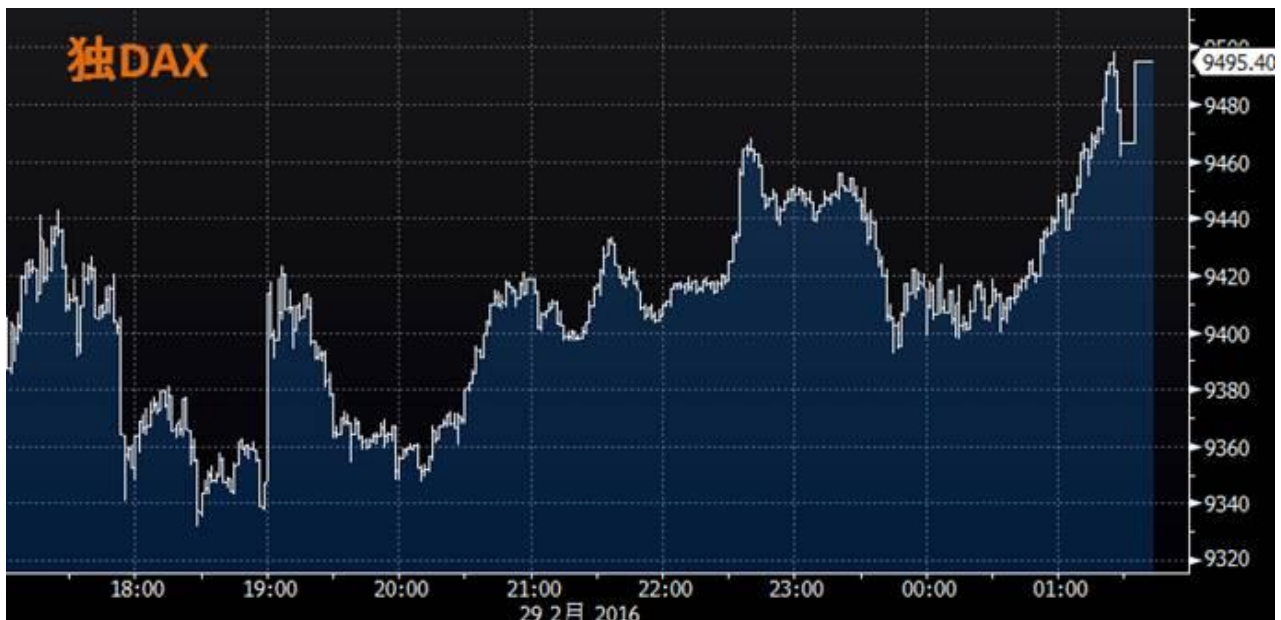
NAR（全米不動産業者協会）が発表した1月の中古住宅販売仮契約指数は、前月比-2.5%の106.0（2001年=100）となり、2ヵ月ぶりに低下し、昨年1月以来の低水準となった。前年同月比では+1.4%となり、17ヵ月連続で前年水準を上回った。ただ、上昇率は小幅にとどまった。地域別では、北東部が-3.2%、中西部が-4.9%、西部が-4.5%、最大市場の南部は+0.3%となった。1月に米北東部を襲った大雪が影響した可能性があるものの、最近の住宅価格の値上がりの加速と、全国的な在庫の少なさが主因と指摘された。また、安い価格帯の住宅建設が進まない、住宅を購入しにくい状態の大きな改善は期待できないとの見方も示された。仮契約は通常1-2ヵ月以内に本契約に移行するためNARの仮契約指数は中古住宅市場の先行指数とされる。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6097.09	+1.08
仏 CAC40	4353.55	+38.98
独 DAX	9495.40	-17.90
ストック欧州 600 指数	333.92	+2.38
ユーロファースト 300 指数	1313.74	+8.74
スペイン IBEX35 指数	8461.40	+112.20
イタリア FTSE MIB 指数	17623.07	+139.31
南ア アフリカ全株指数	49415.31	-14.09

(出所: SBILM)

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。中国の株安などを背景に売りが先行したが、その後は中国の追加金融緩和発表を好感して買い戻しも入り、英 FT はプラス圏で引けた。一方、独 DAX は小幅安となった。



(出所: ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 16707.87 (+67.90)、S&P500 1955.18 (+7.13) ナスダック 4617.67 (+27.20)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、2月の米シカゴ購買部協会指数や1月の米中古住宅販売仮契約指数がいずれも市場予想より悪い内容だったことを受けて、長期債を中心に安全資産とされる米国債の買いがやや先行した。また、月末のポジション調整の買いも下支え要因となった。ただ、米国株や原油先物が堅調な動きとなったことから、上値は限定的となった。

午前の利回りは、30年債が2.61%（前週末2.64%）、10年債が1.74%（1.76%）、7年債が1.53%（1.54%）、5年債が1.23%（1.24%）、3年債が0.93%（0.92%）、2年債が0.80%（0.79%）。

《 欧州のポイント 》

①スウェーデン統計局が発表した第4・四半期GDPは、前年比+4.5%となった。過去最低水準の金利と移民急増を受けた歳出拡大が成長を押し上げた。前期比では+1.3%となった。スウェーデン経済はEU内でも特に高成長を記録している。ただ、インフレ率は低水準にとどまっており、中銀目標の2%を大きく下回っている。

②マイナス金利を導入しているスウェーデン中銀第1副総裁は、インタビューで必要に応じ追加利下げに踏み切る考えを示した。自国通貨の上昇を抑え、物価が持続的に下がるデフレを阻止するのが狙い。マイナス金利の効果について、「経済は回復軌道にあり、うまくいっている」と強調し、スウェーデンはGDPの半分程度を輸出に頼っていると指摘。ECBが金融緩和すればユーロに下落圧力がかかりスウェーデンの通貨クローナ高を招きかねず、マイナス金利政策を通じて2%の物価目標の達成を目指すと言った。同時に「マイナス金利は異例の政策で、注意深く運営している。市場や家計、企業の影響を精査しているが、まだ下げる余地はある」と述べた。

③ギリシャ統計庁が発表した2015年第4・四半期のGDP改定値は、前期比+0.1%となり、速報値は-0.6%から改善した。前年比では-0.8%、速報の-1.9%から上方修正された。第3・四半期は前期比-1.4%から-1.2%に改定された。

4:30

NY金は、中心限月が前日比14.00ドル高の1オンス=1234.40ドルで取引を終了した。

5:35

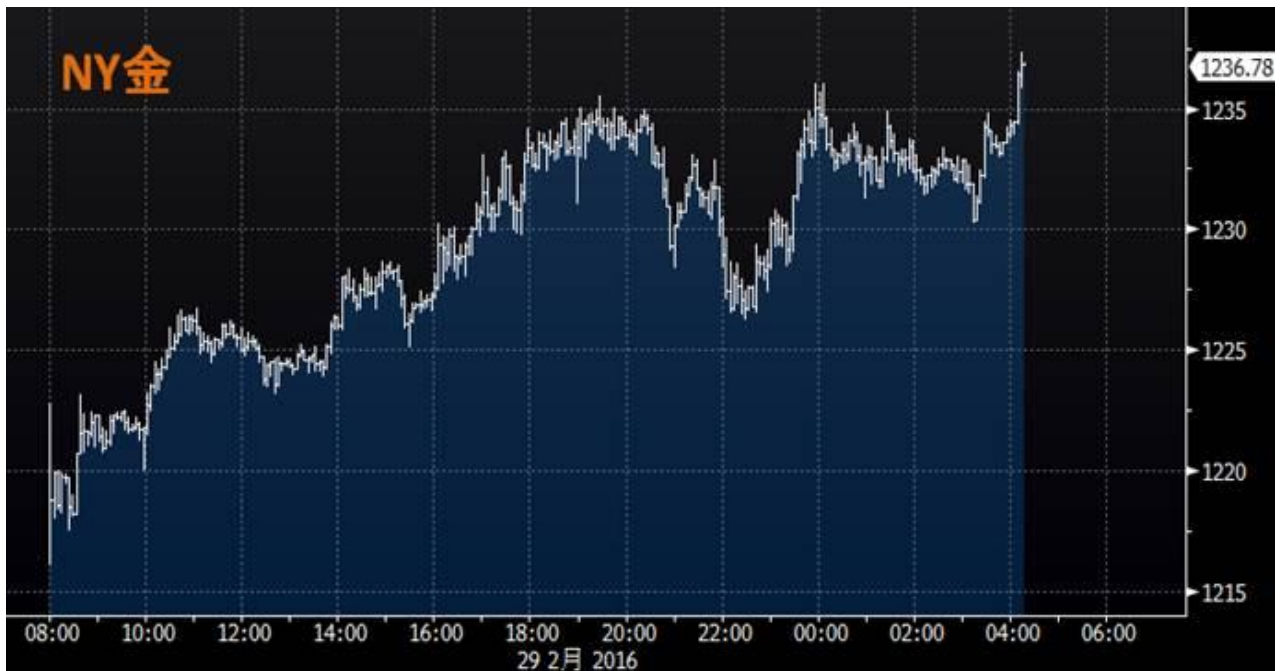
NY原油は、中心限月が前日比0.97ドル高の1バレル=33.75ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1234.40	+14.00
NY 原油	33.75	+0.97

(出所: SBILM)

《 NY 金市場 》

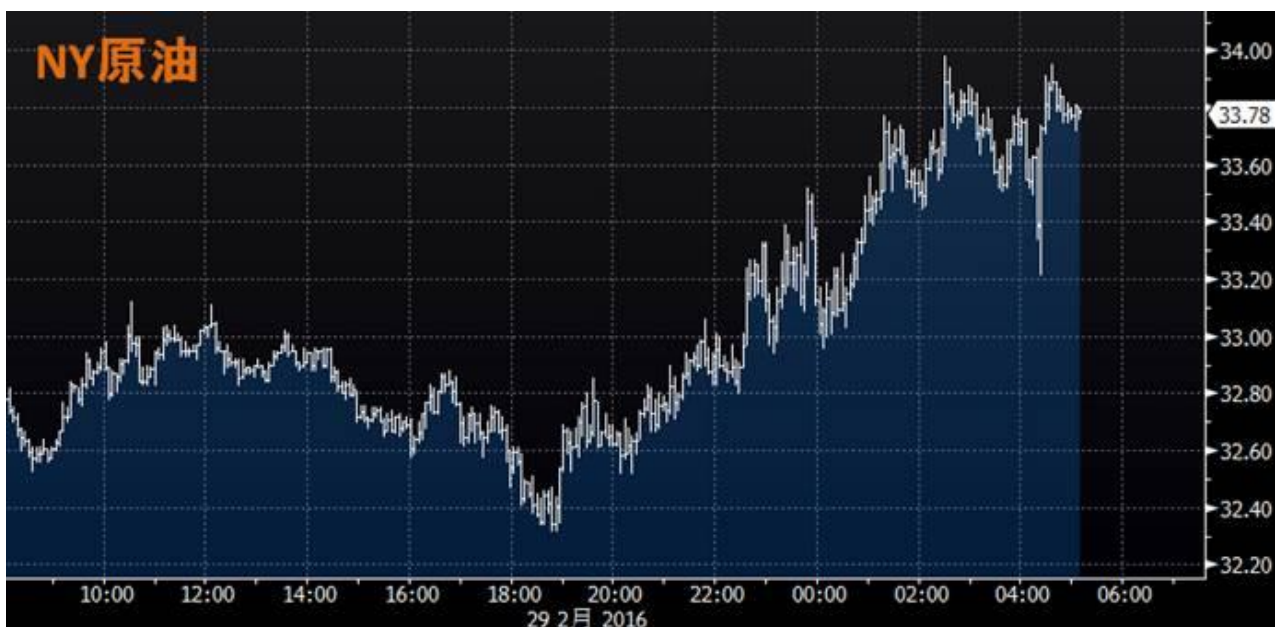
NY金は、シカゴ購買部協会指数などの米経済指標がさえなかったことで、米景気の先行き不透明感が広がり、比較的安全な資産とされる金を買う動きが先行した。また、中国・上海株の下落も投資家のリスク回避の動きにつながった。



(出所：ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、サウジアラビアが原油価格安定のために他の主要産油国と協調する姿勢を示したとの報道や、中国が追加金融緩和に踏み切ると発表したことも好感され、買いが優勢となった。終値ベースでは、1月上旬以来約2カ月ぶりの高値水準となった。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16516.50	-123.47	16726.12	16510.40
S&P500 種	1932.23	-15.82	1958.27	1931.81
ナスダック	4557.95	-32.52	4619.90	4557.46

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、原油相場が上昇傾向であることを好感した買いが入る一方で、アジアや欧州の株式相場が軟調に推移していることを嫌気した売りが出るなど、序盤から売り買い交錯するもみ合いの展開となった。その後、主要株価は軒並みマイナス圏まで下げる動きとなった。ダウ平均株価は、序盤に一時前週末比 86 ドル高まで上昇したものの、その後は下落に転じ、129 ドル安まで下げる動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	112.79	113.27	112.68
EUR/JPY	122.65	123.25	122.46
GBP/JPY	156.94	157.47	156.55
AUD/JPY	80.49	80.87	80.44
NZD/JPY	74.34	74.61	74.25
EUR/USD	1.0875	1.0899	1.0859
AUD/USD	0.7138	0.7159	0.7131

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米経済指標が予想を下回る結果となったことから、ドルは軟調な動きとなった。また、欧米の株価が軟調な動きとなったことも影響し、投資家のリスク回避の動きなどから、ドル円・クロス円は上値の重い動きが続いた。ただ、原油や金価格の上昇を受けて、資源国通貨は比較的堅調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBIリクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。